

海老名市家庭系ごみ一部有料化・戸別収集導入後の アンケート調査結果について

市では、令和元年9月30日に家庭系ごみの一部有料化・戸別収集を開始した後、丸3年が経過し、ごみ減量に対する取り組み状況と市民意識の傾向を把握することで、今後の事業展開の基礎資料とするため、アンケート調査を実施しましたので、報告します。

1 調査内容

(1) 期間

令和4年9月1日（木）～9月30日（金）

(2) 対象

18歳以上の海老名市民 3,000世帯

(3) 調査方法

○調査票送付：郵送配布

○調査票回答：持参、郵送、インターネット及びFAX

2 調査結果

(1) 回答数

1,555世帯（回答率51.8%） ※うち480世帯（30.9%）がインターネットにて回答

(2) 回答内容

別添「家庭系ごみ一部有料化・戸別収集導入後アンケート結果報告書」のとおり

3 その他

(1) 総括

○ごみの有料化・戸別収集について

制度の導入前と比べて、ごみの分別や出し方を気をつけるようになったと回答した方が約8割であった。ごみの減量やリサイクル、環境問題に関心を持つようになった方が約5割となり、市民のごみに対する意識の高まりを感じる結果となった。

また、戸別収集におけるカラスや猫の被害のための対策を約6割の方が実施しており、制度が浸透していることを感じた。

○指定収集袋について

現在の指定収集袋に問題や意見はないと回答した方が約5割という結果となった。

4 今後について

令和5年9月末で制度開始から4年目を迎え、制度の見直し時期に差し掛かっているため、本アンケートの結果を基に、見直し検討を進めていく。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市経済環境部環境政策課 電話 046-235-4923